

SHARP

冷凍ストッカー(家庭用)

取扱説明書

形名 エフ シー エス ディー
FC-S20D
FC-S30D

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも見ることができる所に必ず
保存してください。



「製品登録」をお願いします

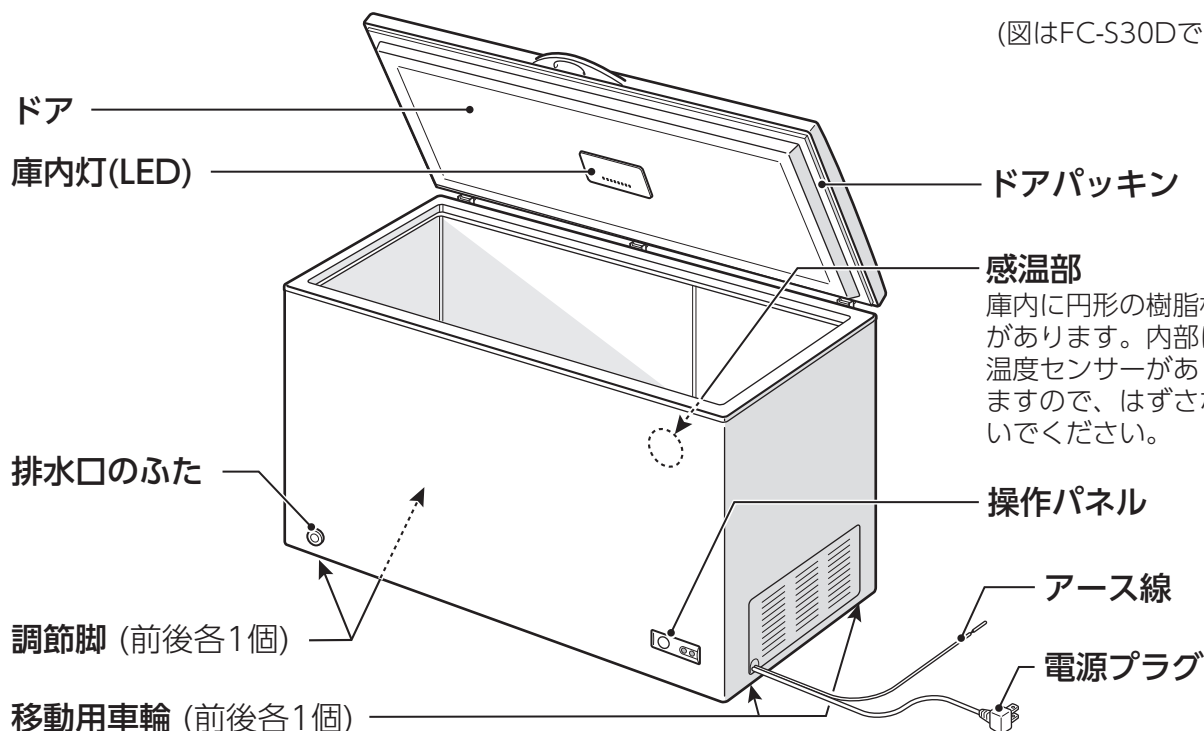
- 家電製品を WEB でまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品などサポート情報へ簡単アクセス！
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- 自動回答に加え会員限定でオペレーターとチャット相談可能！

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



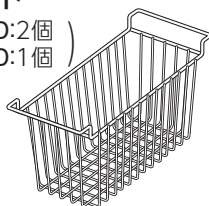
各部のなまえ

(図はFC-S30Dです)

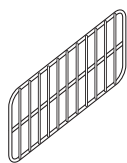


付属品

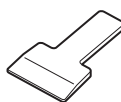
バスケット
(FC-S30D:2個)
(FC-S20D:1個)



仕切り網
(FC-S30Dのみ1個)



霜取りヘラ
(1個)



排水栓
(1個)



取扱説明書※

※当商品は、日本国内向けであり、日本語以外の取扱説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan.
The manual is in Japanese only.

食品保存時のご注意

- ビン・缶類を入れない。(中身が凍ると割れ、けがのおそれ)
- 庫内に炭酸飲料を入れない。(中身が吹き出し、庫内を汚す原因)
- 凍っていない食品を一度に多く入れない。(保存中の食品の温度が上がり、保存状態が悪くなる原因)
- 食品はドアに当たらないように積む。(ドアが食品で冷やされ、ドア表面に露が付く原因。また、ドア付近は温度が高めになるため、食品の保存状態が悪くなる原因)
- この冷凍ストッカーで、多量の氷や大きな氷を作ることはできません。
- 寒剤を入れるときは、袋を破らないように注意する。(中身(尿素や硝安)が漏れると、さびの原因)
- 塩分を含んだ食品は密封して保存する。(塩分が製品に付くと、さびや故障の原因)

安全上のご注意

必ずお守りください。人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる危害や損害の内容を次のように区分して説明しています。



警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。



注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

設置時は



●屋外や軒下など水がかかる所に設置しない
(絶縁が悪くなり、感電・火災の原因)



アース線接続

●湿気の多い所・水気のある所で使うときは、アース・漏電しゃ断器を取り付ける
(漏電時の感電・故障防止)



●周囲にすき間をあける
(冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の原因)

電源や電源プラグ・コードは



●コードを持ってプラグを抜かない
●ぬれた手でプラグを触らない
●冷凍ストッカーでプラグを壁などに押し付けない
●傷んだプラグやコード、差し込みがゆるいコンセントは使わない
●コードを束ねない・傷付けない
(感電・過熱・ショート・発火の原因)



プラグを抜く

●お手入れ時はプラグを抜く
●長期間使用しないときはプラグを抜く
(感電・漏電・火災の防止)



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う(延長コードの使用・タコ足配線は、過熱・発火の原因)
- コードを下向きにし、プラグを根元まで差し込む
- 定期的に、プラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取る(感電・漏電・火災の防止)

ご使用時は



- 引火しやすい物はいれない
- 水を入れた容器はのせない
- 脱臭器などの電気製品はいれない
- 本体や庫内に水をかけない(漏電、感電の原因)
- 幼児に中をのぞかせない(幼児が入ると危険)
- 近くに台を置かない
(幼児が台に上り、中に入ると危険)
- 子供・幼児だけで使わせない
(閉じ込め事故や、けがのおそれ)
- きり・ナイフで霜を取らない(冷却配管を傷付け、冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
- 冷却回路(配管)を傷付けない(冷媒が漏れると発火・爆発の原因)冷却回路(配管)を傷付けたときは、**火気を避け窓を開けて換気**し販売店にご相談ください。
- 冷凍ストッカーにのらない、ぶら下からない
- 改造しない 修理技術者以外は、分解・修理しない(火災・感電・けがの原因)
- 学術試料・薬品はいれない(変質のおそれ)
この冷凍ストッカーは、温度管理の難しいものは保存できません。
- 可燃性スプレーを近くで使わない
(引火・爆発の原因)



- 都市ガスなどが漏れたら、窓を開け換気する(コンセントに触れると引火・爆発の原因)
- 異常や故障時はプラグを抜き使用を中止する(火災・感電・けがの防止)

廃棄時は



- 廃棄時は販売店や市町村に引き渡す(放置すると冷媒漏れによる発火・爆発の原因)
- 廃棄まで保管するとき、幼児が閉じ込められるおそれがある場合は、ドアとドアパッキンはずす(5ページ)



注意

けがを防ぎ、家財を守る

設置時は



- 傷付きやすい床に設置するときは、あらかじめ丈夫な板を敷く

ご使用時は



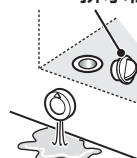
- 冷凍ストッカーの下に手や足を入れない
(部品に触れてけがのおそれ)
- 他の人が冷凍ストッカーに触れているときは、ドアを開閉しない
- 開いているドアの下側やヒンジ部に手を触れない
- 庫内の部品・食品・容器(とくに金属製)にぬれた手や体の一部で触れない(触れると離れなくなり、凍傷・けがの原因)

ご使用時は



- ビン・缶を冷凍しない
(中身が凍ると割れ、けがの原因)
- 異臭がしたり変質した食品は食べない(食中毒や病気の原因)
- 排水栓をはずしたままにしない
(運転停止時や故障時、床に水が漏れる原因)

排水栓



移動・運搬時は



- 移動時、ヒンジ部を持たない
- 傷付きやすい床では、移動用車輪を使わない
(床が傷付く原因)あらかじめ毛布などを敷く。



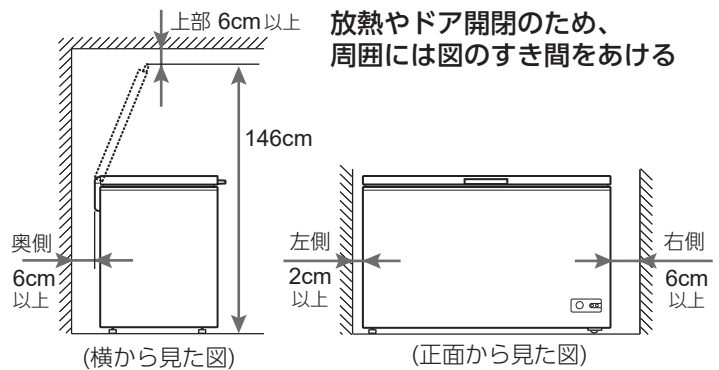
- 移動時は、重いのでしっかり持つ

設置と使いはじめ

設置場所を確認する

- 水平で丈夫な所。
- 熱気・湿気の少ない所。
- 直射日光が当たらない所。
(冷却力低下や変色の原因)
- 雨水がかからない所。
この製品は、屋内専用です。
- じゅうたん・たたみ・塩化ビニール
製床材などには、丈夫な板を敷く。
(熱による変色・変形の防止)

● きしむ床
● ガスコンロ
の横

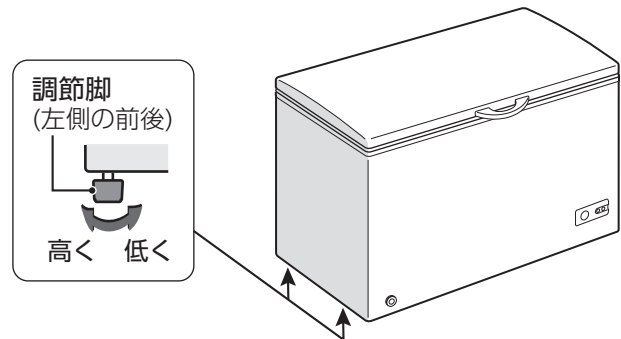


ご注意 放熱による空気の流れで、周囲の壁が汚れ、変色することがあります。

・図は必要最小設置寸法です。
(消費電力量測定時の寸法とは異なります)

水平に調節・固定する

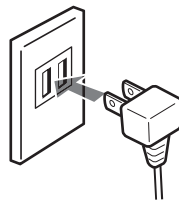
- 不安定な設置は、振動や騒音の原因になります。がたつくときは、調節脚で調節してください。
- がたつきがおさまらないときは、丈夫な板を敷いてください。



電源プラグを差し込む (交流100V・定格15A以上)

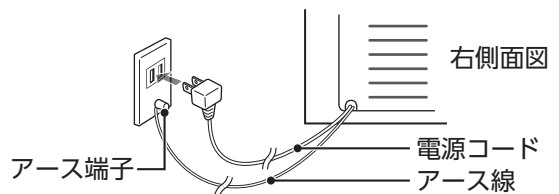
電源ランプ点灯 (4ページ)

- 設置後、電源プラグをすぐに差し込んで大丈夫です。
- 2～3時間後を目安に食品を入れてください。



アースについて

地下室や土間など、湿気の多い所・水気のある所で使うときは、必ずアース・漏電しゃ断器を取り付けてください。(漏電時の感電防止のため)

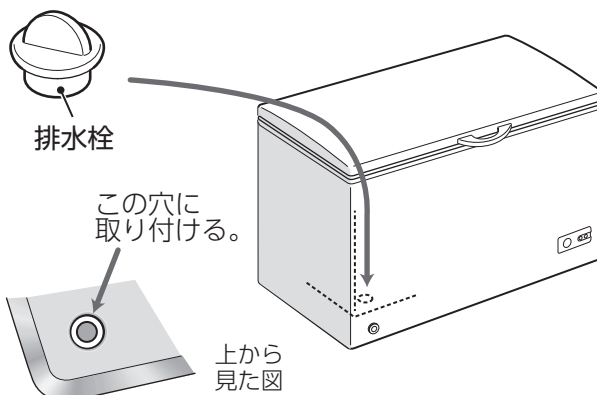


- アース端子がないとき、漏電しゃ断器の取り付けは、お買いあげの販売店、または電気工事店にご依頼ください。
- アース接続をしてはいけない所
・水道管 ・ガス管(爆発の危険がある)

庫内を清掃する

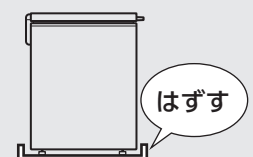
かたく絞ったぬれぶきんで拭く。
最後から拭きをし、水分を取り除く。

排水栓を取り付ける

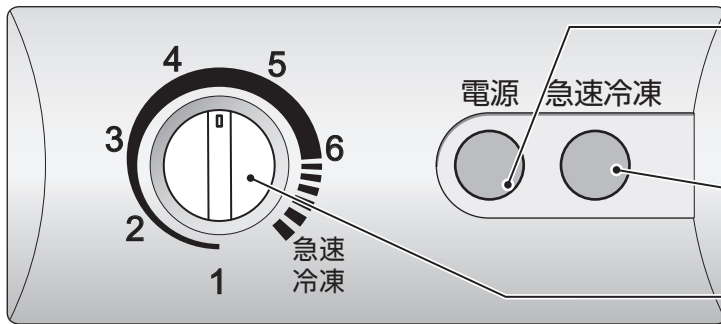


ご注意

底部の梱包材は、はずしてください。
湿気がたまり、露が付いて床を濡らすことがあります。



操作パネル



電源ランプ(赤色)*

- 冷凍ストッカーが、通電されていることをお知らせ。
- 電源プラグを差し込むと点灯。

急速冷凍ランプ(緑色)*

- 急速冷凍運転をしているときのみ点灯。

温度調節つまみ

*点灯時の色です

温度調節

使用状況によって温度調節する

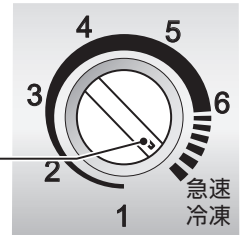
目 盛	1 ~ 2	3 ~ 4	5 ~ 6
庫内温度の目安	約-12℃ ~ -15℃	約-16℃ ~ -19℃	約-20℃ ~ -23℃
使いかた	食品が少ないとき。 冷えすぎるとき。	通常のとき。	食品が多いとき。 食品を長期保存するとき。

表の温度は、周囲温度30℃で、食品を入れずにドアを閉じ、温度が安定したときの庫内のほぼ中央下寄りの目安温度です。ご使用時は、ドアの開閉などにより温度は変動します。

急速冷凍

食品を急いで冷凍するときや、さらに冷やしたいときに

温度調節つまみを「急速冷凍」に設定する
(急速冷凍ランプ点灯)



ご注意

- 急速冷凍は、24時間を目安に中止してください。圧縮機が休まず運転を続けるため、無理がかかります。
- 急速冷凍中止後、8分間は急速冷凍をしないください。(圧縮機の故障の原因)

霜取り

霜がたまると冷却効率が悪くなります。

5mmほど霜が付いたら、次の手順で霜取りをする

1

電源プラグを抜き、ドアを開ける

プラグを抜いた後、8分間はプラグを差し込まないでください。
(すぐに差し込むと圧縮機故障の原因)

2

庫内の食品・バスケットなどを出す

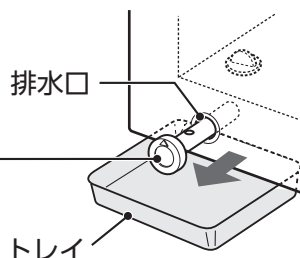
ドアは閉めないでください。
速く霜取りをしたいときは、付属のヘラで霜をかき落としてください。

3

排水口のふたを図の位置まで引き出し、トレイを受ける

トレイは、本機に付属しておりません。

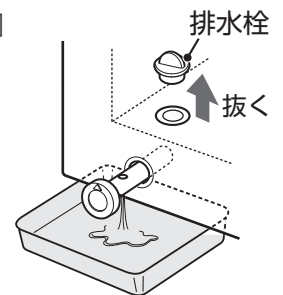
排水口のふた
三角のマークを上にする。



4

霜が溶けたら排水栓を抜き、排水する

霜が溶ける時間は、周囲温度により異なります。
除霜水が多いときは、排水栓を途中で取り付け、トレイから水が、あふれないようにしてください。



5

庫内を拭く

6

排水口のふたを押し込み、排水栓を取り付ける

排水口周辺の水分も拭き取る。

7

電源プラグを差し込む

庫内が冷えたら食品を入れる。

ご注意

- きり・ナイフなどでは、霜取りをしない。(冷却用配管に穴があき、故障の原因。また冷媒が漏れると発火・爆発の原因)
- ドライヤーなど熱器具で、霜取りをしない。(変形し、冷えなくなる原因)

これらによる故障は、修理できません。

- 冷凍ストッカーを横倒しして、霜や水を外に出さない。(故障の原因。また冷媒が漏れると発火・爆発の原因)

お手入れ

汚れがひどくなる前に…



次のものは使わないでください (表面を傷めたり、プラスチック部分の変形や、傷付き、割れの原因)

- ・アルコール
- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・熱湯(60℃以上)
- ・たわし
- ・ナイロンたわし
- ・みがき粉
- ・粉石けん
- ・アルカリ性の洗剤
- ・弱アルカリ性の洗剤
- ・樹脂を傷めるおそれのあるもの

1 電源プラグを抜く。

2 めるま湯、またはうすめた中性洗剤(食器用洗剤)を使い、柔らかい布で拭く。

- 中性洗剤を使ったら必ず水拭きをし、洗剤を拭き取る。さらにから拭きする。
(中性洗剤を原液で使ったり、拭き取りが不十分だと、プラスチック部分が割れる原因)
- ドアパッキンは柔らかい布で拭く。汚れやすいので、こまめにお手入れを。



- ご注意**
- 電源プラグは、いったん抜いたら8分間は差し込まない。(故障の原因)
 - 食用油が付いたら拭き取る。
(プラスチック部分の割れの原因)

- むれびきんは、かたく絞る。(水分がすぎ間に入り、電気部品の故障の原因)
- 冷凍ストッカーの下に手を入れない。
(底面の部品でけがをするおそれあり)



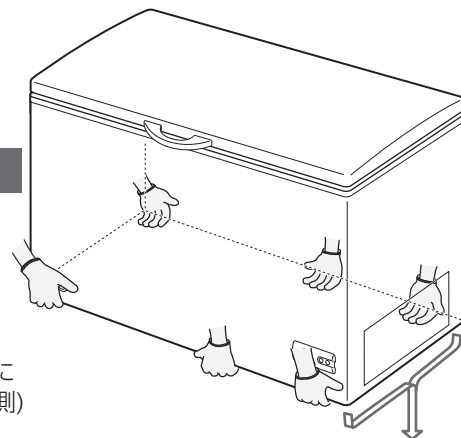
こんなときは

移動・運搬

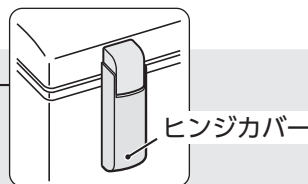
- 1 食品を出す。
- 2 霜取りをする。(4ページ)
- 3 電源プラグを抜く。
アースや漏電しゃ断器を取り付けているときは、それらはずす。
- 4 冷凍ストッカーを移動する。

手袋をしてください
3人以上で運んでください

冷凍ストッカーの左側に1人、右側(操作パネル側)の前後に各1人ずつ。

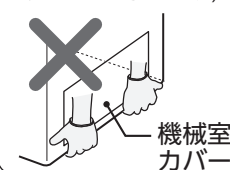


- ご注意**
- ヒンジカバー(背面)を持たない。
 - 傷付きやすい床では、保護用の板や毛布を敷く。
 - 冷凍ストッカーの底に硬いもの、とがった物を当てない。(底が破れる原因)
 - 横積みをしなない。(機械部(圧縮機など)の故障で冷えなくなる原因)



ヒンジカバー

この部分を持たない
(底面の鉄板により、けがのおそれあり)



停電のとき

食品の追加保存、ドアの開閉を控える。

長期間使わないとき

- 1 電源プラグを抜き、アースをはずす。
- 2 庫内を清掃し、2~3日ドアを開け乾燥させる。(においやカビ・サビを抑えるため)

廃棄時は

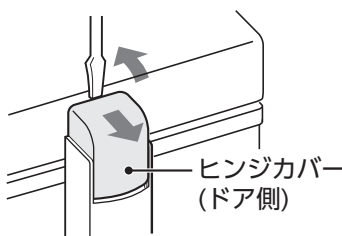
● 廃棄まで保管するとき、幼児閉じ込めのおそれがある場合は、ドアとドアパッキンをはずす。

- 1 ドアパッキンをはずす。
- 2 ヒンジカバー(ドア側)をマイナスドライバーなどで広げてははずす。
- 3 ネジをはずす。

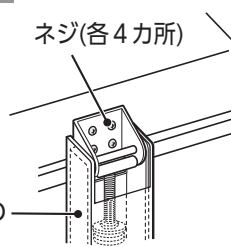


ドアパッキン

手前に引くようにしてははずす。



ヒンジカバー(ドア側)



ネジ(各4カ所)

本体側のヒンジ

ご注意

本体側のヒンジをはずさないでください。
ヒンジがはね上がると危険です。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。

異常ではありません	冷凍ストッカーの本体表面が熱い <small>夏場に多い</small>	● 冷凍ストッカーは庫内の熱を本体表面から外側へ出すことで、庫内を冷やしています。そのため、約50～55℃(長く手で触れることができないくらい)になることもあります。本体表面は、鉄製のためかなり熱く感じますが、安全上および性能上問題ありません。
	気になる音がする	● キーン、シャリシャリ(圧縮機の音) ▶ 設置直後や夏場はとくに音が大きくなります。 ● ピチピチ、カチカチ …………… ▶ 冷媒が流れる音。大きな音がすることがあります。(ボコボコ、ジュッ、ブーブーなども) ● ドアの開閉後にピーという音 …… ▶ 庫内外の気圧差で音がします。しばらくすると止まります。 ● パキッ・ポコッ …………… ▶ 冷却運転により、庫内が収縮・膨張をくり返すためです。 上記でなければ、設置状態を確認してください。 (壁に当たっていないか？ 床がしっかりしているか？ 周囲に物が落ちていないか？ 設置が悪くがたついているか？)
	ドアを閉めた直後、ドアが開けにくい	● ドアを閉めた直後は、ドアが固く閉まるため、開けにくくなりますが異常ではありません。庫内に入った空気が、急激に冷やされ庫内の空気圧が下がるためです。数分後には普通の固さに戻ります。外気温が高いときほどドアの開閉が重くなります。
冷え具合	よく冷えない	● 温度調節が「1」寄りになっていませんか？ ▶ 「3」～「4」に戻してください。 ● 周囲温度が高くありませんか？ …… ▶ 熱源から離し、直射日光の当たらない、風通しのよい場所へ設置してください。 [とくに暑いときは冷却力が低下することがあります] ● 冷凍ストッカーに直接エアコンや温風機の暖気が当たっていませんか？ ▶ 熱源から離してください。 ● 周囲のすき間を詰めていませんか？ ▶ 放熱用のすき間をあけてください。(3ページ) ● ドアをひんぱんに開けたり長時間 ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉めてください。開けたままにいませんか？ ● 食品の袋などがはさまって、半ドアになっていませんか？ ▶ 食品を入れ直してください。 ● 庫内に霜が多く付いていませんか？ ▶ 霜取りをしてください。(4ページ) ● 凍っていない食品を一度に多く入れると、冷えが弱くなります。 ● ドア付近は温度が高めになるため、ドア付近まで食品を積むと、食品の冷えは弱くなります。
	庫内に霜が付く量が多い	● 水気の多い食品をラップしないで入れていませんか？ ▶ ラップしてください。 ● ドアをひんぱんに開けたり、食品の ▶ ドアの開閉を減らし、きちんと閉めてください。袋などがはさまっていませんか？ ● ドアパッキングが傷んでいませんか？ ▶ 販売店に部品交換をご相談ください。
露や霜	庫外に露が付く	● 雨の日など湿度が高いときは、本体やドアに露が付くことがあります。異常ではありません。
	間口付近に霜が部分的に付く	● 間口付近に霜が部分的に付くことがありますが、異常ではありません。
その他	ドアパッキングに穴がある	● 生産上の不良ではありません。この穴で冷却性能を損なうことはありません。
	床に水があふれる	● 排水栓の取り付けを忘れていませんか？ ▶ 排水栓を取り付けてください。(3ページ) ● 底部に梱包材を付けていませんか？ ▶ 底部の梱包材をはずしてください。(3ページ) ● 湿度が高いと、庫外に付いた露が床に落ちることがあります。
	庫内のおいが気になる	● においの強い食品をラップせずに ▶ ラップをして保存してください。入れていませんか？

愛情点検



長期ご使用の場合は冷凍ストッカーの点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- さわるとピリピリ電気を感ずる。
- コゲ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店に、ご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

出張修理

- 1 「故障かな？」(6 ページ) を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に下記をお知らせください。

- ・品名：冷凍ストッカー ・形名
- ・お買いあげ年月日・故障の状態(具体的に)
- ・ご住所・お名前・電話番号・訪問ご希望日

便利メモ お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名

電 話 () -

お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従い修理いたします。

保証期間が過ぎているとき

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理いたします。

修理料金 ● 下記内容で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金。
部品代	修理に使用する部品代金。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金。

保証書 (8 ページ)

- お買いあげ日など所定の記入事項をお確かめいただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。なお、食品の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
- 保証期間：お買いあげ日から本体は1年間、密閉機械部分(保証書に記載)は5年間です。
- 下水管や浄化槽から発生する硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。温泉地域、工業地域周辺も同じです。これによる故障は保証の対象外となります。
- 本品は家庭用冷凍庫です。業務用を使用した場合や食品以外のものを入れた場合、製品の故障および入れた物品の補償はいたしかねます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は冷凍庫の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製品の製造打切後、9年保有しています。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。



【会員サービス】「COCORO MEMBERS」入会で製品情報を上手に活用

ご愛用製品を「MY家電登録」いただくと、別売品などのサポート情報が手軽にご利用いただけます。

<https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html>

COCORO MEMBERS
MY家電登録はこちら



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ 検索

<https://jp.sharp/support/>

お問い合わせはこちら



修理のご依頼、進捗のご確認はWebで！

シャープ 修理相談 検索

<https://jp.sharp/support/repair.html>

修理のお申し込みはこちら



使いかた・お手入れなどのご相談窓口 おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間

(年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
050 - 3852 - 5405	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理に関するご相談窓口

おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間

(年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
050 - 3852 - 5520	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

- 所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

■ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の取扱いの詳細については、<https://jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

■QRコードについて

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。誘導されるサイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

仕様

種類		冷凍庫	
機種名		FC-S20D	FC-S30D
電源	定格電圧	100V	
	定格周波数	50/60Hz共用	
電動機の定格消費電力		65/60W	70/65W
消費電力量		品質表示銘板に表示	
外形寸法(幅×奥行※1×高さ)		956×715×829 (mm)	1292×715×829 (mm)
質量(重量)		43kg	53kg
定格内容積※2		200L〈200L〉	300L〈300L〉

※1・奥行は、ハンドルを含みません。

※2・定格内容積はJIS C9801-3:2015に基づき、庫内の温度制御に必要なでない部品(バスケットなど)をはずした状態で算出しています。

・〈 〉は食品収納スペースの目安です。JIS C9801-3:2015に基づき算出しています。

●冷凍性能の記号

(日本産業規格JIS C 9607:2015の規定による)

記号	**** (フォースター)
冷凍負荷温度 (食品温度)	−18℃以下
市販冷凍食品の 保存期間の目安	約3ヵ月